50年の時を超え、ある漫画家の夢が叶う!!
今回はお酒を一滴も飲みません!!

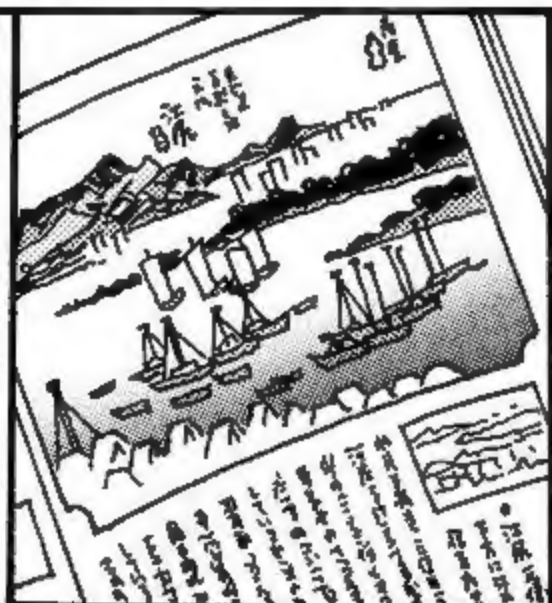
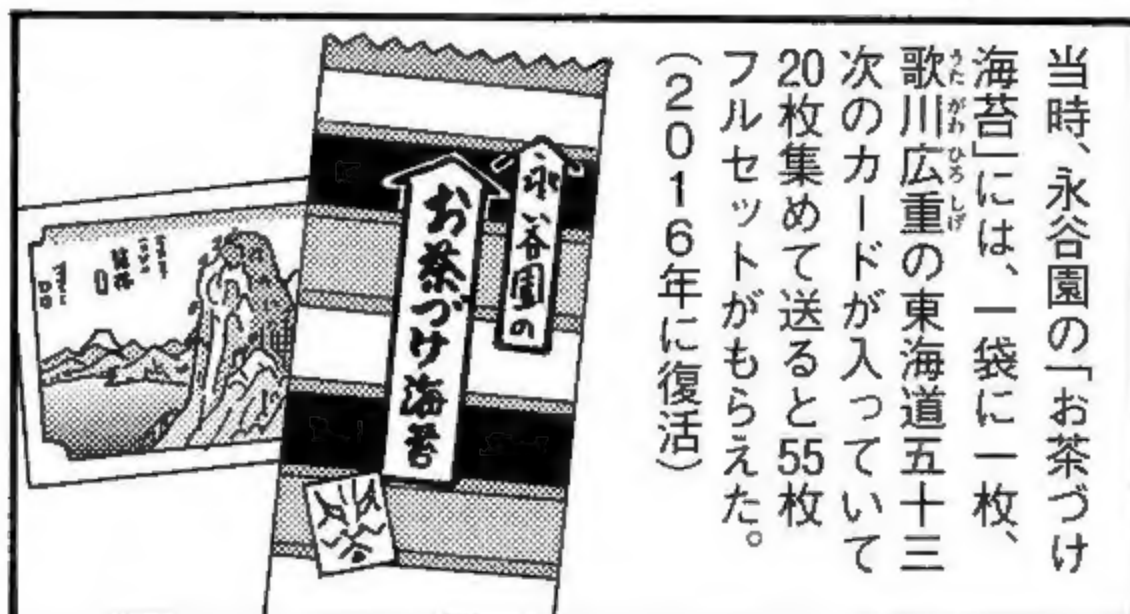
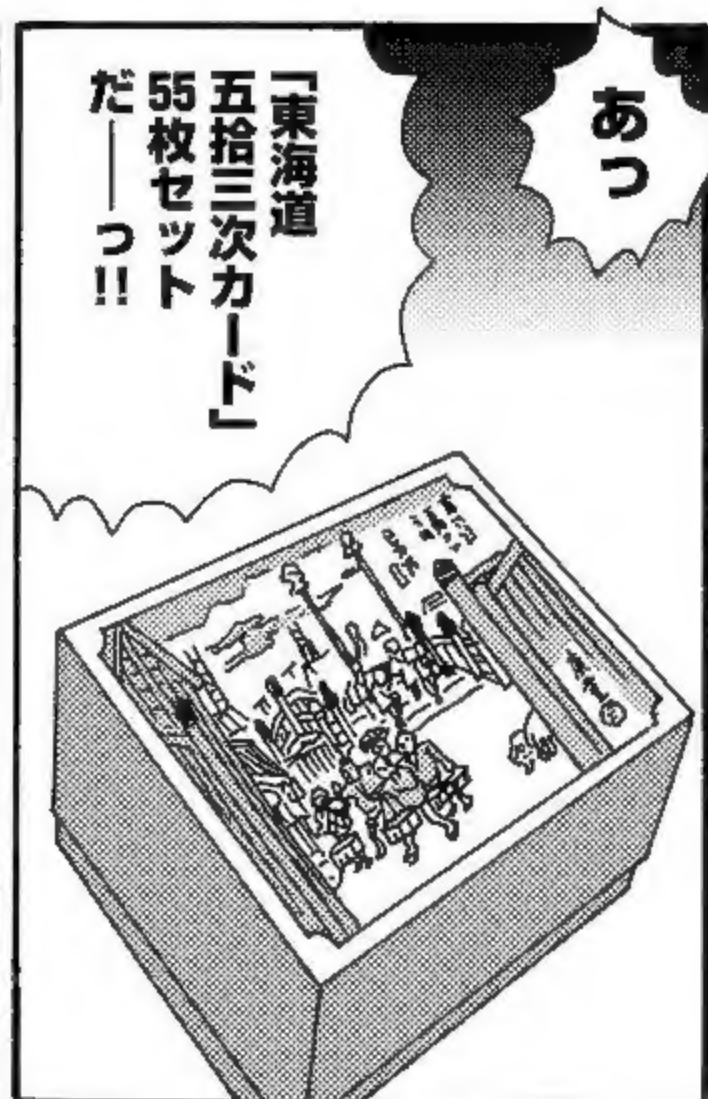
東海道五十三次一次

とうかいどうごじゅうさんぶんのいっつぎ

『酒のほそ道』ラズウェル細木

モーニング35周年読み切り祭り 第5弾 CARNAVAL

当時、永谷園の「お茶づけ海苔」には、一袋に一枚、歌川広重の東海道五十三次のカードが入っていて20枚集めて送ると55枚フルセットがもらえた。(2016年に復活)

え モーニング創刊35周年記念の描き下ろしですか?

★このお話はフィクションです。
実在の人物、団体名、店名等とは関係ありません。
なお、GWに出かけられない方は旅心を誘われるので、ご注意ください。

東海道五十三分の一次

そうです
昔の面影がありそうなところを選んで
宿場にして2~3区間を歩いてみるんですよー

2017年2月
東海道本線
蒲原駅
ここが蒲原か……
蒲原駅 KAMBA

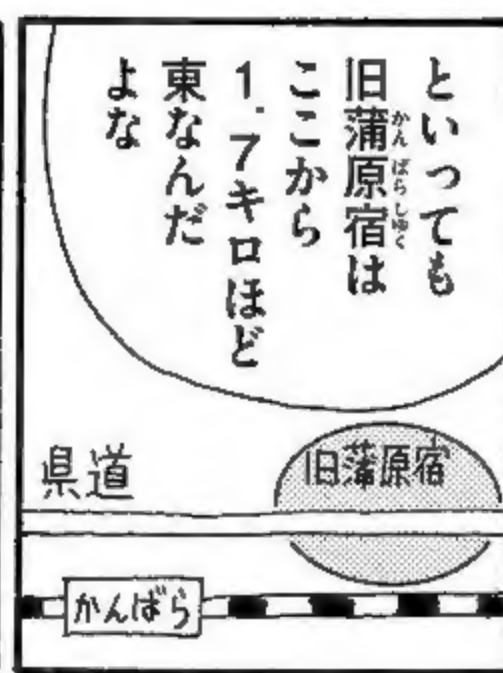
大丈夫ですか
体力的に(笑)

なーに大丈夫ですよ
心はすでに東海道へと飛んでいた

といっても旧蒲原宿はここから1.7キロほど東なんだよな
県道
旧蒲原宿
かんばら

江戸と各地を結ぶ街道が整備されたのは江戸時代の初期で
東海道は江戸の日本橋と京都の三条大橋の間に53の宿場が置かれた
東海道
江戸
京都

とりあえず蒲原宿の次の宿場由比宿の入り口をめざそう
ラッキーなことにすごくいい天気だ

今回私が選んだのは由比宿から興津宿を経て江尻宿へ至る2区間である
由比
興津
江尻
なーに大丈夫
大丈夫!
7.3km
5km
計12.3km

ここから
先が
由比宿か
なんか
グッと
昔の街道っぽく
なってきたぞ

さすが
静岡だ
そこかしこに
みかんの
無人
スタンドが
ある
買って
いこう
みかん
100円

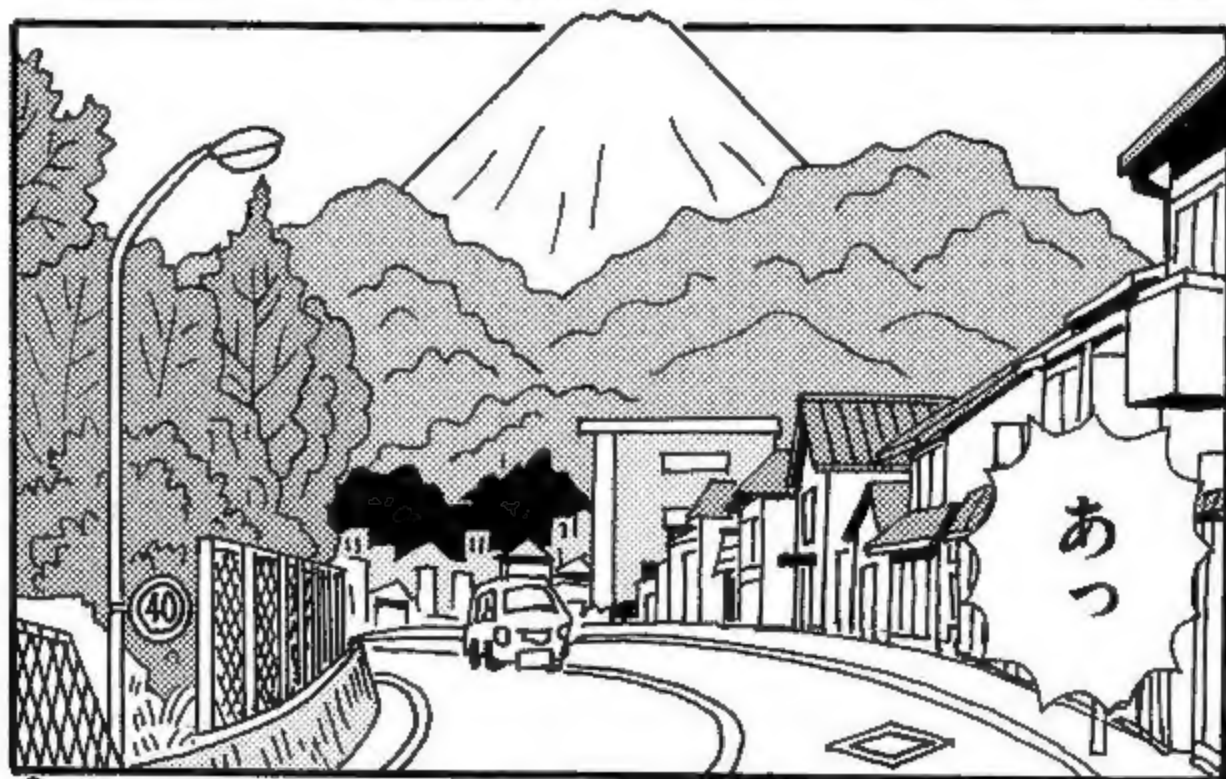
ありがとう
ございましたー

地酒
「正雪」の
ワンカップ
また
荷物増やし
ちゃった

実はここに
描かれた
風景が
この区間を
選んだ理由の
ひとつでも
あるんだ

このラベルに
描かれている
薩埵峠という
ところから
見た
富士山の
絶景
現代でも
同じように
見られる
らしい

正雪紺屋
一里塚跡と
地蔵堂
正雪
紺屋
本陣
公園

由比は
宿場の
雰囲気が
よく残って
いていいなあ

「おもしろ宿場館」の門の前の人形は弥次さん喜多さんかな？
でもなんで一体しかないんだろ
由比 特産 桜えび
さてここらで由比名物の桜えびでも食べようか……
特産 桜えび
おいっ
はい？
お前さんはもしかして東海道を歩いているのかい？
そうですけど
じゃ一緒に行こう「旅は道連れ」って言うだろ
あなたは？
東海道を旅してるヤジマって者だ
じゃあ一緒に昼飯でも……
お前さん旅を甘く見ちゃいけないよ
そんな悠長なことしてたら日が暮れちまわー
なるたけ少しでも先へ行くことが肝要だ
腹がへったらな
ちょいと待ってな
ホラこいつを食いな
これは？

名物の「たまご餅」だ
歩きながら食えば時間の節約にならあ
『東海道中膝栗毛』にも登場する江戸時代からの由比名物。たまごのような白い餅の中に餡が入っている。
春埜

さあ由比の中心部もそろそろ終わりかな

後ろ見てみな
え？

あっ

富士山！
雲ひとつない青空にくっきりと

なんか元気が出てきたぞ
長年の夢を富士山に応援されているみたいで

でもその前に……
くらたや
桜えびかき

やっぱり桜えび食べたいもんね
なんだよ結局寄り道かよ
峠越えの前だからビールはやめとくけど
お待ちどおさまー

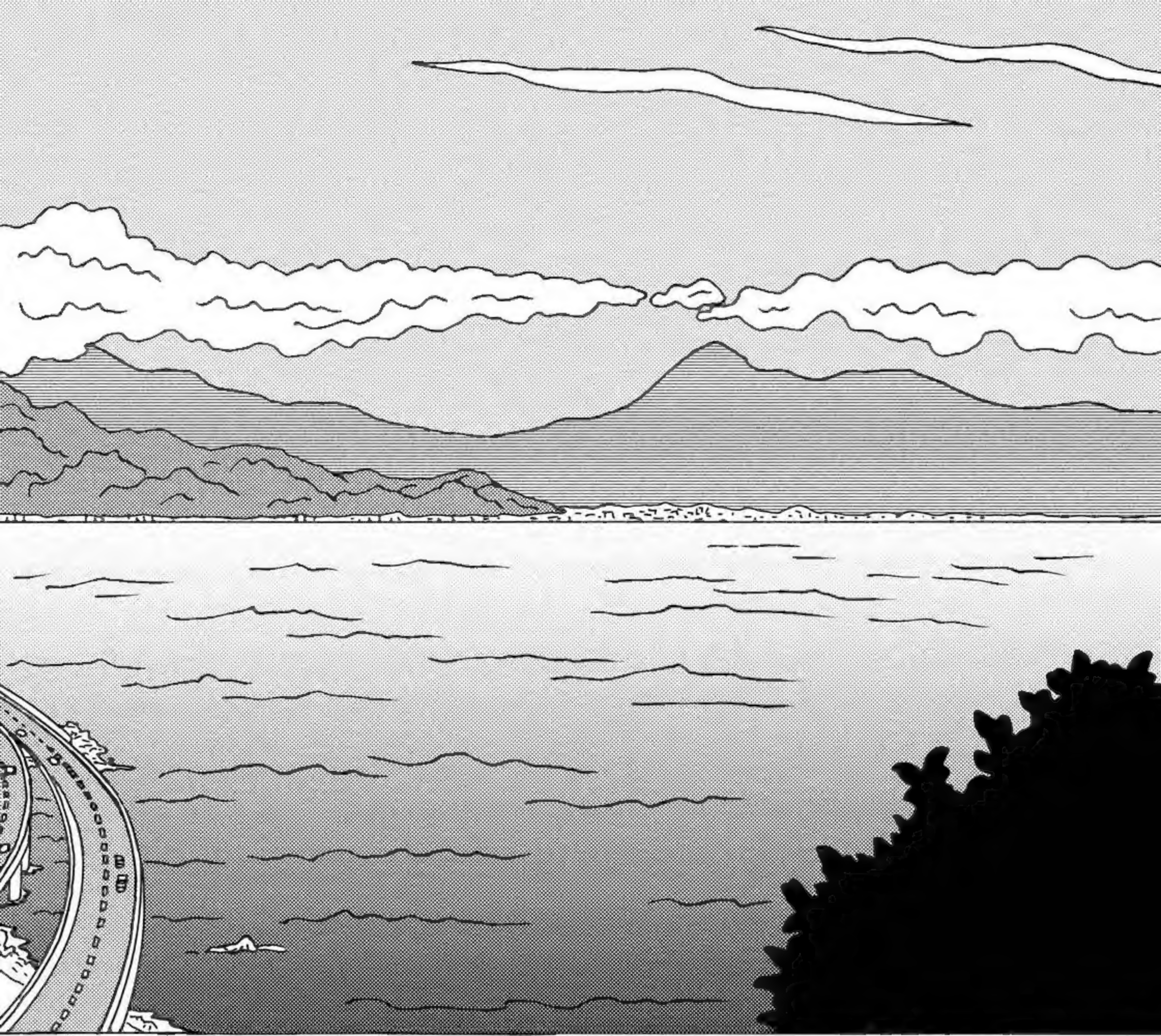
旅土産あり ます

4pめに登場している「正雪紺屋」製の「桜えび柄手ぬぐい」プレゼント!

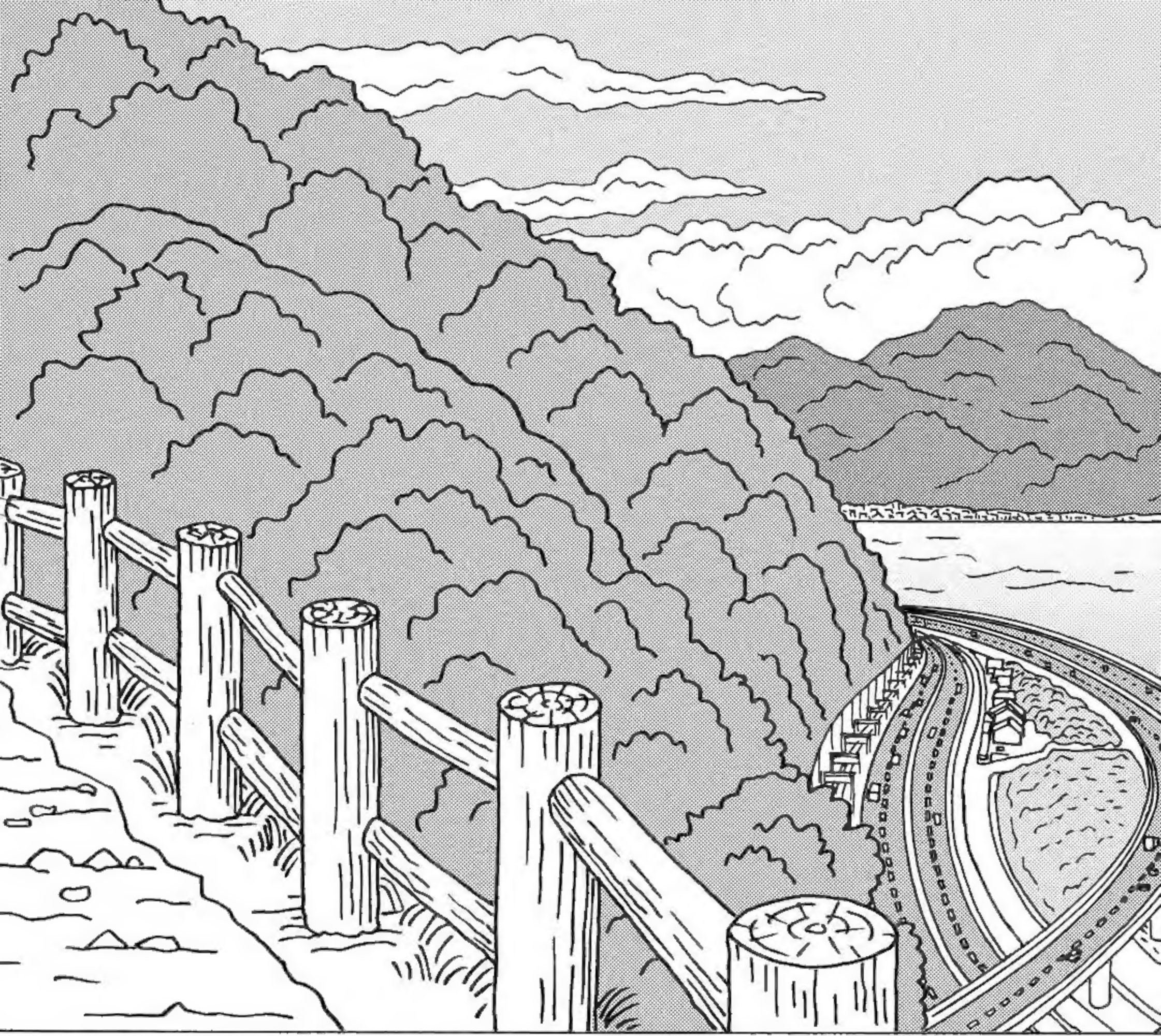
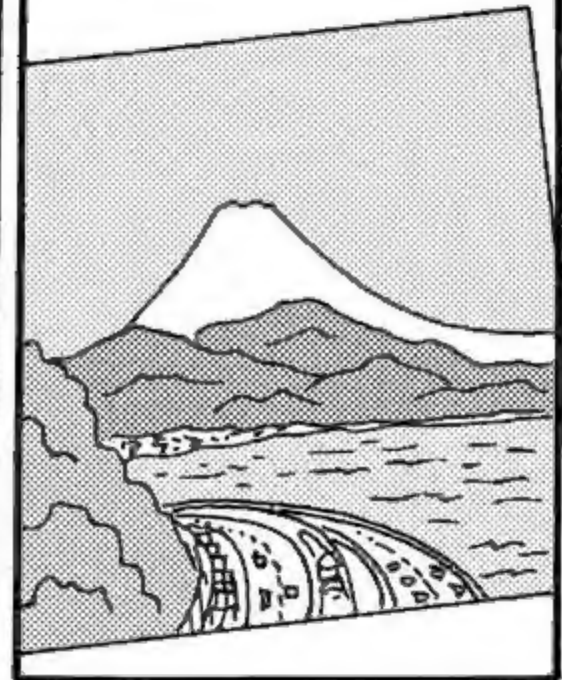
応募方法等詳細はp.248へ!!

桜えびのかき揚げ丼でーす

ドン

あ～～～～っ!

く雲が出て……富士山を隠してる……
かろうじて山頂は見えるものの……

どーんとした絶景が見られない……
あんなに晴れてたのに……

だから言ったろボヤボヤしてるとロクなことはねえって
富士山だってえびに寄り道されたらスネちまわぁ

ちなみに雲がないとこんな風に見えます

まあいいや山頂は見えたわけだし……
合間合間にケッコー見れたし
ハッハッハ負けおしみ
負けおしみ
ブツブツブツ
桜えびうまかったし……
みかん買えたし……

興津宿

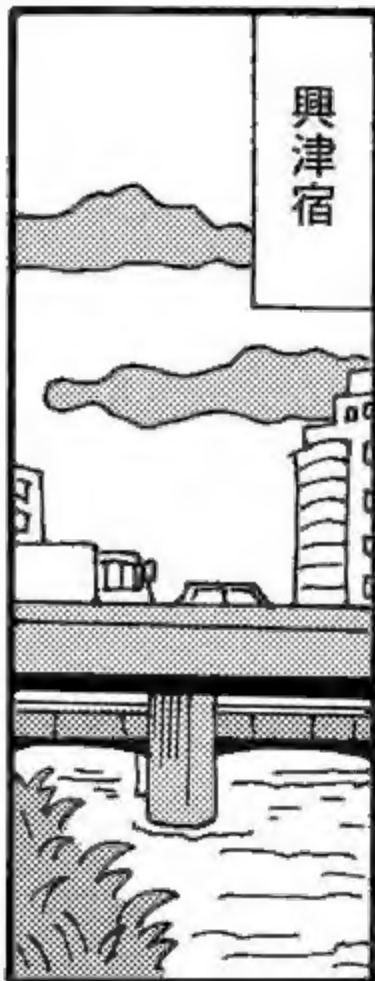
興津宿に到着だ
やっと1区間……
ここから約4キロ
日暮れまでには着けるだろ
ホントに歩く東海道

もうだいぶ日がななめになって
女体の森 宗像神社
次の江尻まではどれぐらいなんだろ？

もうここでいい
ゴール！
な なにぃ？

も もう限界……
これ以上歩けない
公園

かぁ〜っ
旅人失格だぜっ！

わかったよ
オレは江尻まで行くからじゃあなっ

お便り募集
「私も永谷園の東海道五拾三次カード集めてた！」「東海道五十三次を歩いて完全踏破した！」等、お便りお待ちしております。
宛先は〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21 株式会社講談社 モーニング編集部 ラズウェル細木読み切り係まで。

東海道五十三分の一次

旅ゆけば、結局、駿河の国に酒の香り。

次号の読み切り祭り「CARNAVAL」第6弾は、南Q太氏が登場!!